

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和7年3月31日

事業所名：児童発達支援・放課後等デイサービス あすな絆

対象人数(職員) 8名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫しているところ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1		広くはないが活動に合わせて工夫しています。床にテープを貼り工夫しています。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			職員のスキルアップの為に研修等に参加しています。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	4	室内の段差にスロープをつけたり、ドアに手を挟まないような対策、クッション材をつけたりしています。	バリアフリー化は難しい部分があります。今現在スロープを必要とする児童はいません。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8			毎月の家族支援などで頻繁に保護者のニーズや課題を聞き対応しています。	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8			ビジョントレーニング、SST、小集団など2週間ごとに内容を変え行っています。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	3		交流の機会は持っていません。児童館との連携が出来ればやってみたいです。
保護者への説明	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			ご契約時にご説明させていただいています。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8			連絡帳や送迎時、家族支援などで共有しています。個別でメールするなど細かく連絡をとっています。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8			アセスメントや家族支援を通して面談を行っています。悩み相談があれば助言できるように努めています。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8			年に数回保護者会を行っています。保護者同士の交流もできるようにしています。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情や意見等があれば全体で共有し対応しています。子どもや保護者にも説明しています。	

等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8			送迎時や家族支援、アセスメント、連絡帳で迅速に対応し、相互理解に繋がっています。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			月ごとの予定を事前に伝達しています。自己評価も集計後お知らせしています。お便りやブログ、HPでも共有しています。	
	14	個人情報に十分注意しているか	8			資料の持ち出しを禁止し誰が使ったかわかるようにしています。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			マニュアルの策定はしっかりとできています。保護者さんにも契約時にお話しています。保護者が自由に見られるように夏祭りブースを設けています。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			定期的に火災地震、防犯訓練を実施しています。	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8			いつも楽しんで活動しています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	8			常に工夫し支援で来ています。	
送迎対応	19	送迎は正しく行われているか	8			子どもだけで車にいる事が無いように職員の配置やルートを考えて行っています。	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。